

# KADOMA PHOTO NEWS

## 聖火リレー走った 門真市民 母娘で笑顔のラン



4月13日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため公道での実施が中止された東京2020オリンピック聖火リレーが万博記念公園で行われました。門真市在住で保育士の廣岡恵さんもご家族が見守るなか笑顔で駆け抜けられました。6歳の娘のために走ったという廣岡さんは「娘が横で『ママー！』って応援してくれたのが見えて嬉しかったです。帰ったら『応援してくれてありがとう！』ってハグしたいです。保育士をしているので、この経験を小さな子どもたちにも伝えていきたいです」と話されました。



## 多くの人に愛された文化会館 最後のふれあいまつり

3月27日・28日、第35回文化会館ふれあいまつりが開催されました。「支えてくれた人や文化会館への感謝の気持ちもすべて出し切る」といわんばかりの真剣な表情で舞台に立つ皆さんや、所狭しと展示された作品からは熱い想いが感じられ、涙を浮かべながら見守る人もいました。片付け中に見

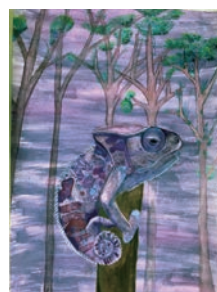
つかったという昭和時代の貴重なアルバムも飾られており、目に焼き付けるように写真を眺める来場者の様子から、文化会館がどれほど多くの人に愛されていたのかが伺えました。惜しまれながらも文化会館は約53年の歴史に幕をおろしましたが、皆さんの思い出は永遠に残ることでしょう。



**特選**  
たかほし みゆ  
高橋愛結さん  
第五中学校 1年生



**特選**  
かわなか 希峰  
川中希峰さん  
四宮小学校 6年生



**特選**  
なかやまき ぼる  
中山來春さん  
大和田小学校 6年生

**がんばりました！**  
第45回  
全日本こども美術大賞展  
つちのご絵画陶芸教室の  
皆さん

## パナ野球部 1年通した指導スタート



都市対抗野球大会に門真市代表として出場するパナソニック野球部の選手が、1年を通じて7つの学童・少年野球チームを指導する取り組みが始まりました。パナソニック野球部から「子どもたちの成長を見守りたい」というお話を聞いた門真市が、門真市スポーツ少年団野球部会の協力を得て実現したものです。初日の練習を終えた門真リトルユニ

オンズのキャプテン稲毛九十九さんと副キャプテン山下愛怜さんは「話しかけてくれてわかりやすく教えてもらいました」「まだまだいっぱい聞いてみたいです」と今後の練習を楽しみにしていました。パナソニック野球部の藤井聖太投手は「大阪でナンバー1のチームになってほしいので1年かけてお力添えできたらと思います」と力強く話されました。

## GIGAで変わる 門真の教育



門真市が進めるGIGAスクール構想により、4月からすべての小中学校で1人1台の端末が導入され、本格的に授業での活用が始まりました。子どもたちはペンやノートと同じようにパソコンを活用し、自分たちから進んで情報を収集・整理・分析していくようになります。また、電子黒板やプロジェクター、書画カメラなども新たに整備

したことから、みんなで考えを共有しながら学習を深めることができるようになりました。教職員も日々研修などで使い方、教え方を学校の垣根を超えて勉強しています。パソコンをうまく活用し、子どもたち一人ひとりにあった深い学びや、子どもたち同士の学び合いを実現していきます。